

福光地域公民館連合会

◆事業の目的

ふるさとは四季折々に豊かな自然が満ちあふれている。しかし近年自然の中に身を置くことや土と触れ合うことが希薄化してきている。そのような中、野菜作りに取り組み生命の不思議さ、植物の生長、収穫の喜び、会食の嬉しさ等を味わい、畑作りの工程、食の工程などを知る。そして冬の自然と親しむ等の感動体験を通して子ども達の豊かな心を育みたい。

◆事業の流れ

| 実施日 | 活動名 | 場所 | 参加人数 |
|-----------|--------------|-------|------|
| 5月23日(月) | 野菜・さつまいの苗植え | 荒木地域内 | 53名 |
| 10月14日(金) | ぼかし作り | 荒木地域内 | 57名 |
| 10月26日(水) | 野菜・さつまいで豚汁作り | 荒木地域内 | 68名 |
| 1月20日(金) | 親子スキー教室 | 広谷地域内 | 52名 |
| 1月28日(土) | 味噌作り | 田尻地域内 | 33名 |

◆事業の様子

☆ 野菜・さつまいの苗植え

地域の方の協力を得て土を耕し畝作りをして頂く。そこへ子ども達が肥料を加え土づくりをする。「おねんねさせて、土の布団をやさしくかけてね」と植え方を教えてもらい、さつまい紅あずまの苗と野菜の苗を植える。

☆ ぼかし作り

米ぬか、魚粉、油かす、EM菌、糖蜜を材料とする有機肥料作りをする。保護者の中で指導して下さる方より、体に良いもので作る肥料は体に優しく甘くて柔らかい野菜が育つことを教えて頂く。子ども達はお母さんと一緒に臭い臭いと言いながらぼかし作りに取り組んでいた。



☆ 野菜・さつまいで豚汁作り

収穫したさつまいと昨年作った手作りみそを入れた豚汁作りをする。「猫の手にして切るよ」と声をかけながら野菜を切る。沢山の種類の野菜のうま味、そして味噌の甘さがマッチし「おいしいね」と楽しく会話をしながら感謝していただく。自分達で育て作った料理は特別おいしく心が豊かになった。



☆ 親子スキー教室

好天候に恵まれ、IOX アローザで親子遠足を楽しむ。準備体操後 上級・中級・初級グループに分かれ、コーチより指導を受ける。スキーの楽しさを感じた子どもたちは意欲的に最後まで取り組んでいた。自然、親子の良き触れ合いの時となった。

☆ 味噌作り

大雪の一日、親子一緒に味噌仕込体験を行う。無農薬栽培された地元産の米と大豆を使った「オーガニックみそ」である。子ども達は大豆が蒸し上がり機械で潰されてミンチ状になって出てくると歓声を上げていた。蒸した大豆をたべて「豆うまいな!」と感想を述べていた。出来上がった味噌は給食で使っている。



◆事業の成果と課題

身近な自然と触れ合い、様々な感動体験を味わうと共に、支援して下さる方々と出会うことができた。地域の方々とふるさとにある食材の素晴らしさに気づくことができた活動であった。これからも自然体験を積み重ねていきたい。